

2020

Bookstart



回
覧

ブックスタート便り

in さるふつ



猿払村鬼志別保育所子育て支援センター No.4 担当。。。小泉 奈央子

10月22日(木)ブックスタートの様子

ブックスタートでは、子育てボランティアさんが絵本を読んできます。今回は、近野さん・下村さんのお二人がお手伝いしてくださっています！！

7・8ヶ月健診 若松なのかちゃん



1歳6か月検診 木村えいたくん



1歳6か月検診 榎くにちかくん



3歳児健診 世永まなちゃん





「こども・本・わたし」

乳幼児健診時のブックスタートの際、7～8カ月健診を対象に配布させていただきます。

この冊子には、絵本への思いや、自分が小さい頃の絵本との出会い、わが子と絵本など、絵本にまつわる様々なことが書かれております。子育てしているお父さんお母さんたちを中心に原稿の依頼をさせていただき、一つの冊子にまとめています。ブックスタートだよりの中でも掲載し、紹介をしていきます。

私と絵本

浜鬼志別 吉田 幸恵

いつの頃からか、私にとって絵本は心を落ち着かせてくれるものでした。図書室や書店では、まず絵本コーナーへ。

気に入った絵本や季節に合った本を部屋に飾ったりもして楽しんでいました。特に保育士になってからは、より一層絵本への思い入れが強くなり、書店へ行くたびに、「園児さんたちは、どんな本を喜ぶかな?」「今、流行りの本は、何かな?」などと絵本コーナーへ立ち寄る事が、至福の時間でもありました。

猿払で、育児をする事になり、ブックスタートを知りました。

正直「まだ早いのでは?」と思いながらも生後2カ月の娘に読み聞かせてみるとじーっと絵を見つめて、ぐずっていても落ち着くようになりました。

生後3ヶ月頃には、絵に手を伸ばし、4ヶ月頃には好きなページになると笑顔に。。。5ヶ月頃には自分でページをめくろうとし、生後8ヶ月では、本棚から本を取り出し、一人でページをめくり、絵本をみるようになっていました。

「今日は、あまりかまってあげられなかったな。。」と思う日でも、夜には必ず絵本タイムでコミュニケーションを図る事で、少なからず罪悪感を消し去る事が出来ています。

私にとって絵本は、育児においても心の安定を図ることができる大切なアイテムとなっています。



「赤ちゃんに絵本はまだ早い?」「絵本を読むって難しそう」保護者からのそんな声にお応えするため、NPOブックスタートが動画を作成しました。ぜひご覧になってみてください♪